

～～第7716回～～

志賀山・本白根山

～H27. 7. 18-19～

<18日>6時に静岡駅前を出発。台風11号の余波で曇り空、この先どうなるのか心配。国道52号、中央道、長野道、上信越道を走る。雨が降り出し、止みそうにないので志賀山山行を諦め、小布施町の北斎館を見ることにし小布施インターを出る。暫く走り11時に北斎館へ到着、浮世絵の展示を鑑賞。13時同館を出発し、15時30分万座温泉「豊国館」に到着。

<19日>8時に豊国館を出発。同館の裏が登山道、本白根探勝歩道となっている。しっかりした木の階段の道が整備されているが、木の表面が濡れていて非常に滑りやすい。ストックを着けるとスルッとすべってしまう。「硫化水素ガスに注意、遊歩道の外へ出ないように」との表示が所々にある。樹林帯の中を歩き、森林限界に近いシラビソの小木、ハイマツの小木が茂る一帯に出る。それらの間に、しゃくなげの白い花が一輪、二輪とわずかに咲いている。そこを過ぎると、辺りは背の低いハイマツ帯となり、そのハイマツも途切れ、展望が急に開け、土やがれきの地表面に緑の葉の株から、かわいいピンク色の花をつけたコマクサが数十センチの間隔をおいて群生している。冷たい風が吹いている。暫くして遊歩道最高地点(2,150m)に出る。大勢の登山客がいる。ここもコマクサが広い範囲で群生している。これほどの群生地を見るのは私にとって初めての体験。北側の眼前には、中央火口の大きな窪地、小さな水たまりのような池が二つ、南側遠方には浅間山の雄姿。中央火口へ降りて東側の遊歩道を進む。左前方には大きな岩の塊がそびえている。本白根山展望所の標柱のある高いところ(2,140m)に着く。大勢の登山客がいる。紫色のヒメシャジン、黄色のコキンレイカが地表にバランスよく間をおいて咲いている。ここで昼食。ひんやりと肌寒い。昼食を終えて鏡池の方角へ降りていく。眼前に透き通った水面の丸い湖面が見える。これが鏡池。鏡池を右に見て、白根火山ロープウェイ山頂駅へ向かう。同駅の手前の沢の法面に、イワカガミが小さく2株咲いていた。山頂駅でトイレ休憩。ここからロープウェイで山麓駅へ降りる。13時20分。所要時間15分。帰りは、山麓駅から鬼押出し、中軽井沢経由、静岡駅到着20時30分。

参加者：25名（静岡東10、清水2、静岡北6、静岡南2、葵2、静岡西3）

天候：18日雨、曇り 19日晴れ

地図：上野草津

コースタイム：登山口805…コマクサ群生地1030…本白根山展望所、昼食1130-1155…鏡池1210…白根火山ロープウェイ山頂駅1250

記録：静岡東支部 F・M



コマクサと中央火口



コマクサと浅間山遠望